

看護研究の実施および結果公表に関するお知らせ

いでた平成眼科クリニックでは、看護ケアの質の向上を目指し下記の看護研究を実施いたしました。研究はすでに終了し、学会発表ならびに論文等を通じて成果を公表いたしましたので、ここに研究の概要をご報告いたします。本研究は診療録などの既存の情報を用いた研究であり、熊本臨床眼科倫理審査委員会の承認を得たうえで、個人情報を適切に保護し実施いたしました。なお、本来であれば研究開始にあたり対象となる方々に研究内容を公開し、ご協力の可否を選択いただくべきところでしたが、その手続きを経ずに実施したため本文書をもって改めて研究内容をお知らせいたします。皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

1. 研究課題名

局所麻酔下の眼科手術における閉所恐怖症等の不穏症状の発生頻度とその患者背景

2. 研究機関名および研究実施者

- ・ **研究機関名**：いでた平成眼科クリニック 看護部
- ・ **研究実施者**：廣田恵美、出田隆一

3. 研究の意義・目的

本研究は、眼科手術中の閉所恐怖症及び不穏症状の発生頻度とその患者背景について明らかにすることを目的として実施しました。本研究の成果が、手術に関わる看護ケアの質の向上に寄与することを目指しています。

4. 研究の方法

- ・ **研究期間**：2025年3月～2025年10月
- ・ **研究対象者**：2019年8月2日～2025年2月28日の期間に
当クリニックで手術を受けられた方
- ・ **利用した情報**：診療録（カルテ）に記載されている下記の情報を使用しました。
 - 年齢、性別
 - 診断名、既往歴
 - 治療内容
 - 看護記録（観察項目、実施した看護ケアの内容等）
- ・ **方法**：上記情報を匿名化したうえで集計・分析を行いました。

5. 研究結果の公表

本研究の成果は、下記のとおり公表いたしました。公表にあたっては、個人が特定される情報は一切含まれておりません。

- ・ **学会発表**：第 41 回視機能看護学会 2025 年 10 月 12 日開催
- ・ **論文掲載**：視機能看護学会誌 11 巻 掲載年月未定

6. 個人情報の取り扱い

本研究で使用した情報は、お名前や住所などの個人を特定できる情報を削除し、新たな符号を付して匿名化したうえで取り扱いました。対応表は研究責任者が施錠可能な場所に厳重に保管しており、研究終了後 5 年を経て適切に廃棄いたします。

7. 倫理的配慮

本研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を遵守し、熊本臨床眼科倫理審査委員会の審査・承認（承認番号：2026-03）を得て実施いたしました。

8. ご質問・ご意見の受付について

本研究の内容についてご質問・ご意見のある方、また、ご自身の情報が本研究に用いられたことについて何らかのご希望をお持ちの方は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。お申し出いただきました内容には、できる限り誠実にお応えしてまいります。なお、研究はすでに終了し成果も公表済みのため、公表内容からの遡及的な削除はかないませんが、保管中のデータからの削除、ならびに今後の二次利用からの除外につきましては対応させていただきます。お申し出によって診療上の不利益が生じることは一切ございません。

9. お問い合わせ先

- ・ いでた平成眼科クリニック 看護部
- ・ 担当者：廣田恵美
- ・ 電話：096-377-1148（受付時間：平日 9 時～17 時）

いでた平成眼科クリニック